

四国支部 「平成24年度 生コンセミナー in 松山」

—残コン・戻りコンの発生抑制及び有効利用—

—参加募集—

開催日：2012年11月7日(水) 主催：日本コンクリート工学会 四国支部
申込締切：2012年10月31日(水) 共催：愛媛大学工学部環境建設工学科
四国コンクリート技術懇話会

コンクリート工事現場では、余裕をもって製造されたレディーミクストコンクリートが余ってしまい、処分されるコンクリート（以下、「残コン・戻りコン」）が必ず発生します。個々の現場では目立たない量であるとしても、全国で年間150～200万m³の「残コン・戻りコン」の発生量は、決して少ない量ではありません。地球環境問題が叫ばれる中、この問題を社会的ニーズとして検討することは重要であり、社会全体として取り組む必要があります。2009年4月より「残コン・戻りコンの発生抑制及び有効利用に関する技術検討委員会」では、残コン・戻りコンの発生抑制のための具体的な方策の検討、有効利用方法の提案、環境への負荷低減などの評価を検討するための委員会活動を行ってきました。

そこで、「生コンセミナーin松山」において、委員会メンバーによる残コン・戻りコンの実態調査、関係法規および抑制技術などの解説を行います。なお、本セミナーは土木学会認定のCPDプログラムです。お繰り合わせのうえ、ぜひともご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

1. 開催日時：2012年11月7日(水) 13:30～16:50
2. 開催場所：愛媛大学情報メディアセンター1Fメディアホール（愛媛県松山市文京町3）
駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越しください。
3. 参加費：テキスト代2,000円を当日受付でお支払いください。
4. プログラム（予定）：（13時00分より受付開始）
13:30～13:35 開会の挨拶 花井秀裕（愛媛県生コンクリート工業組合理事長）
13:35～14:35 残コン・戻りコンの実態調査 中田 善久（日本大学理工学部教授）
14:35～15:35 残コン・戻りコンの廃棄物処理に関わる法規と現状
小山 明夫（明治大学理工学部教授）
15:35～15:45 <休憩>
15:45～16:45 残コン・戻りコンの発生抑制と有効利用 十河 茂幸（広島工業大学工学部教授）
16:45～16:50 閉会の挨拶 氏家 勲（日本コンクリート工学会四国支部長）
5. 申込方法：氏名・勤務先・連絡先の電話番号・FAX番号・E-mailアドレスなどを明記の上、JCI四国支部事務局までFAXもしくはメールにてお申し込みください（テキストの部数把握のため）。
6. 申込締切：2012年10月31日(水)
7. 申込・問合せ先
〒790-8577 松山市文京町3
愛媛大学大学院理工学研究科（工学系）
生産環境工学専攻<環境建設工学コース>内
公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部事務局
FAX：089-927-9842
E-mail：shiom@cee.ehime-u.ac.jp